

みんなが大切にされる職場と働き方へ



楽しくておいしい交流会に  
大阪自治労連青年会議「フルーツ大福作り&交流会」  
(3月10日)

# あなたの力が<sup>チカラ</sup>必要です

新入職員のみなさん、就職おめでとうございます。大阪府内の自治体・公共関係職場には様々な職種の仲間が働いています。  
大阪自治労連は、職場や地域の仲間とつながりあい「地域のため、住民のためにいい仕事がしたい、働きがいのある職場にしたい」という思いを形にするために活動しています。  
自分たちの働く環境を、「他人まかせ」にしないでみんなで守り向上させる！そのためにも、あなたの力が必要です。労働組合に入って、一緒に力をあわせましょう！



岸和田市職労は「新採歓迎会」を4年ぶりに開催(4月5日)



門真市職労の「新入職員歓迎会」(4月5日)

# みんなですぐに楽しくやりたい 組合活動をつくりたい

枚方市職員労働組合  
書記長 藤原 のりこさん

## プロフィール

枚方市の大阪府立立高等学校(維新府市政が2年前に「大阪府立いちりつ高等学校」と府移管)を卒業。保育所で育ち小さい子どもが好きなので、短大で保育士資格を取得。枚方市初の公立保育所民営化をきっかけに市職労保育所支部4役、同支部委員長、大阪自治労連保育部会事務局長、自治労連保育部会副部長を歴任。昨年10月に枚方市職労書記長に選出され、4月から組合専従で組合事務所に着任。



「モノづくりが大好き」な藤原さん。  
手作りの革靴を見せてくれました

## 「みんなですぐにやりたいこと」を 組合活動に活かして

直近でうれしかった組合活動は、「会計年度任用職員の自分たちの処遇を知るお茶会」が大きく成功したことです。組合役員のちよつとしたつぶやきで企画し、参加者から組合への期待も寄せられ、組合加入が相次ぎ元氣な取り組みになりました。  
毎夏のお楽しみ行事「サマーナイトフェスティバル(ビュッフェ)」は、いろんな職種のみなさんと出会い交流できる貴重な機会です。  
また、私自身モノづくりが好きなので、保育所支部で「てづくりおもちゃをつくる会」を勝手に決めて始めました。みんなでおしゃべりしながらの「おもちゃづくり」が楽しいんですよ。昨年は開催できませんでしたが、今年度こそ「ぜひ開催したいなあ」と密かにたくらんでいます。  
いろんな楽しい組合活動こそが、私の原動力につながっています。

## 親しみやすい市職労で 当たり前の組合活動を

「みんなが親しみやすい市職労に」と心がけています。だからこそ組合員の疑問や不安に耳を傾け、悩みを共有し要求につなげ、組合員の頼りにされる存在となれば最高ですね。青年層の組合離れがどの組合でも深刻な課題ですが、がんばる青年部長といっしょに青年部を盛り上げ、魅力ある市職労をめざします。  
とにかく、「日刊ニュース」に記事を自由に掲載できるように、市当局対応などたいへんですが、当り前の組合活動をやるしかありません。

## 書記長の忙しいにびつくり 自分のペースでがんばる

書記長の任務の多さにびつくりしています。保育の仕事とまったく違うのですが不安もありますが、前書記長を頼ってがんばります。組合員の悩みにすぐ丁寧に対応する二人の書記さんの姿に感動しました。  
とにかくモノをつくるのが好きなので、コロナ禍で止まっていたモノづくりをやりたいです。コロナ以前は「革靴」をつくっていたんですよ。やりたいことがありすぎて、もつと時間があればいいのになあ。子どもたちに会えないのは本当につらいですが、組合活動も自分のペースでがんばります。